

# 検 査 課



## Ⅶ 検査課の業務概要

検査課は、「千葉県検査業務運営要領」に基づき、松戸健康福祉センター（保健所）及び検査課が設置されていない野田健康福祉センター（保健所）の検査業務を行っている。

業務内容は、結核予防事業、感染症予防事業、エイズ予防事業、原爆被爆者対策事業に係る臨床検査及び微生物検査並びに食品衛生監視事業に係る食品衛生検査である。

平成 20 年に導入されたノロウイルス検査に加えて、世界的な感染拡大の状況等から指定感染症となった新型コロナウイルスの検査を令和 2 年 3 月に開始した。

### 1 臨床及び細菌検査業務

#### (1) 臨床検査

エイズ対策として HIV 検査 356 件、性感染症対策として梅毒検査 352 件、肝炎対策として C 型肝炎ウイルス抗体検査 357 件及び B 型肝炎ウイルス抗原検査 356 件を実施した。原子爆弾被爆者健診に係る検査として尿検査を 35 件し、また結核菌検査を 12 件、ぎょう虫検査を 12 件実施した。（表 1 - (1)）

#### (2) 細菌検査

平常時対策としての給食施設従事者、食品取扱者及び水道施設従事者等に対する腸内細菌検査を 9,572 件実施した。（表 1 - (2)）

### 2 食品衛生検査業務

#### (1) 食品細菌検査

食品機動監視課、生活衛生課及び野田健康福祉センター（保健所）健康生活支援課が監視指導を推進するために管内施設等から収去した食品等について、191 検体 995 項目の検査を実施した。（表 2 - (1)）

#### (2) 乳類規格試験

野田健康福祉センター（保健所）健康生活支援課が収去した市販の牛乳等について、乳類規格試験を 10 検体 32 項目実施した。（表 2 - (2)）

### 3 健康危機管理検査業務

#### (1) 感染症発生に伴う検査

健康危機事案である感染症発生時における検査を 449 件実施した。その結果、腸管出血性大腸菌 0157 を 9 件、腸管出血性大腸菌 026 を 1 件、腸管出血性大腸菌 0111 を 3 件、腸管出血性大腸菌 0121 を 2 件、腸管出血性大腸菌 0145 を 1 件、腸管出血性大腸菌 0103 を 18 件、腸管出血性大腸菌 091 を 1 件、腸管出血性大腸菌型不明を 3 件検出した。また、新型コロナウイルスを 26 件検出した。（表 3 - (1) - ア、イ）

#### (2) 食中毒及び苦情食品等の検査

健康危機事案である食中毒及び苦情食品等の検査を 365 検体 4,061 項目実施した。

その結果、黄色ブドウ球菌 13 件、セレウス菌 3 件、ウェルシュ菌 5 件、カンピロバクター 6 件、ノロウイルス 198 件、ロタウイルス 14 件、アデノウイルス 5 件を検出した。

（表 3 - (2) - ア、イ）

### 4 精度管理事業

#### (1) 内部精度管理

#### (2) 外部精度管理

検査結果の信頼性を確保するため、検査の都度行う内部精度管理及び外部機関が行う外部精度管理を実施した。内部精度管理、外部精度管理ともに良好な結果であった。

(表 4 - (1)、(2))

# 1 臨床及び細菌検査業務

## (1) 臨床検査

表 1 - (1) 臨床検査実施状況

(単位：件)

区 分		平成 29 年度	平成 30 年度	令和 元年度	松戸保健所		野田保健所	
					松戸保健所	野田保健所		
血 液	梅毒	TP 法	495	459	352	269	83	
		STS 法	495	459	352	269	83	
	HIV 抗体※1		507	464	356	272	84	
	HCV 抗体		494	470	357	274	83	
	HB s 抗原		497	467	356	273	83	
	その他		-	-	-	-	-	
尿	糖		48	39	35	29	6	
	蛋 白		48	39	35	29	6	
	ウロビリノーゲン		48	39	35	29	6	
	潜 血		48	39	35	29	6	
喀 痰	結核菌	塗沫鏡検	10	-	-	-	-	
		培 養	55	25	12	9	3	
便	寄生虫	塗沫鏡検	-	-	-	-	-	
		ぎょう虫卵	10	1	12	12	-	

※ 1 : 平成 29 年 5 月から HIV 抗原を併せて実施

## (2) 細菌検査

表 1 - (2) 平常時対策としての腸内細菌検査実施状況

(単位：件)

区 分		計	給食施設 従事者	食品 取扱業者	水道施設 従事者	その他
平成 29 年度		10,560	6,368	2,031	1,313	848(1) ※3
平成 30 年度		9,806	5,335(1) ※3	2,420(1) ※3	1,229	822
令和元年度		9,572	5,247	1,812	1,373	1,140
松戸 保健 所	赤痢菌・チフス菌・パラチフス A 菌・サルモネラ属菌※2	2,850	2,053	30	638	129
	腸管出血性大腸菌 0157	4,313	2,223	697	417	976
	その他の菌	-	-	-	-	-
野田 保健 所	赤痢菌・チフス菌・パラチフス A 菌・サルモネラ属菌※2	815	455	148	189	23
	腸管出血性大腸菌 0157	1,594	516	937	129	12
	その他の菌	-	-	-	-	-

※ 2 : サルモネラ属菌は希望者のみに実施

※ 3 : ( ) 内は陽性数の再掲：陽性時のみ記載

## 2 食品衛生検査業務

### (1) 食品細菌検査

表2- (1) 食品細菌検査実施状況

(単位：件)

区 分		平成 29年度	平成 30年度	令和		
				元年度	松戸保健所	野田保健所
検 体 数		200	215	191	123	68
項 目 数		1,076	1,102	995	625	370
項目 内 訳	細菌数(生菌数)	194	206	191	123	68
	大腸菌群の有無	187	204	186	118	68
	黄色ブドウ球菌	192	206	191	123	68
	サルモネラ属菌	163	169	146	88	58
	腸炎ビブリオ	5	2	5	5	-
	腸炎ビブリオ最確数	26	27	30	20	10
	カンピロバクター	128	100	90	50	40
	E. coliの有無	8	5	5	5	-
	E. coliの最確数	2	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 0157	156	163	151	93	58
	腸管出血性大腸菌 026	3	4	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 0111	3	4	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 0103	3	4	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 0121	3	4	-	-	-
腸管出血性大腸菌 0145	3	4	-	-	-	

### (2) 乳類規格試験

表2- (2) 乳類規格試験実施状況

(単位：件)

区 分		平成 29年度	平成 30年度	令和		
				元年度	松戸保健所	野田保健所
検 体 数		10	10	10	-	10
項 目 数		32	32	32	-	32
項目 内 訳	細菌数(生菌数)	10	10	10	-	10
	大腸菌群の有無	10	10	10	-	10
	比重	3	3	3	-	3
	酸度	3	3	3	-	3
	無脂乳固形分	3	3	3	-	3
	乳脂肪分	3	3	3	-	3

### 3 健康危機管理検査

#### (1) 感染症発生に伴う検査

表3-(1)-ア 感染症発生に伴う検査実施状況

(単位：件)

区 分	事 案 数	計	便			その他	
			経過者 ・患者	接触者 ・家族	その他		
平成 29 年度	35	235	98	137	-	-	
平成 30 年度	27	152	73	79	-	-	
令和 元 年度	49	449	101	232	-	116	
松戸 保健所	コレラ菌	-	-	-	-	-	-
	赤痢菌	-	-	-	-	-	-
	チフス菌	1	2	1	1	-	-
	パラチフス A 菌	1	2	-	2	-	-
	腸管出血性大腸菌 0157	9	39	22	17	-	-
	腸管出血性大腸菌 026	4	17	7	10	-	-
	腸管出血性大腸菌 0103	15	194	34	160	-	-
	腸管出血性大腸菌 0121	3	16	8	8	-	-
	腸管出血性大腸菌 0145	1	4	2	2	-	-
	腸管出血性大腸菌型不明	6	18	9	9	-	-
	新型コロナウイルス	-	103	-	-	-	103
野田 保健所	コレラ菌	-	-	-	-	-	-
	赤痢菌	-	-	-	-	-	-
	チフス菌	1	6	6	-	-	-
	パラチフス A 菌	1	1	-	1	-	-
	腸管出血性大腸菌 0157	3	13	3	10	-	-
	腸管出血性大腸菌 026	-	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 0111	1	7	4	3	-	-
	腸管出血性大腸菌 0103	1	1	-	1	-	-
	腸管出血性大腸菌 0145	1	9	3	6	-	-
	腸管出血性大腸菌 091	1	4	2	2	-	-
	新型コロナウイルス	-	13	-	-	-	13

表 3 - ( 1 ) - イ 感染症発生に伴う検査の検出菌等内訳

(単位：件)

区 分		事 案 数	計	便			その他
				経過者 ・患者	接触者 ・家族	その他	
松戸保健所	腸管出血性大腸菌 0157	4	8	4	4	-	-
	腸管出血性大腸菌 026	1	1	1	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 0103	5	18 <sup>※1</sup>	18 <sup>※1</sup>	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 0121	1	2	2	-	-	-
	腸管出血性大腸菌型不明	-	2 <sup>※2</sup>	-	2 <sup>※2</sup>	-	-
	新型コロナウイルス	-	24	-	-	-	24
野田保健所	腸管出血性大腸菌 0157	-	1 <sup>※3</sup>	-	1 <sup>※3</sup>	-	-
	腸管出血性大腸菌 0111	1	3	1	2	-	-
	腸管出血性大腸菌 0145	1	1	1	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 091	1	1	1	-	-	-
	腸管出血性大腸菌型不明	-	1 <sup>※3</sup>	1 <sup>※3</sup>	-	-	-
	新型コロナウイルス	-	2	-	-	-	2

※1 腸管出血性大腸菌型不明事案で検出した 1 件含む

※2 腸管出血性大腸菌 0103 事案で検出

※3 腸管出血性大腸菌 0145 事案で検出

## (2) 食中毒及び苦情食品等の検査

表3-(2)-ア 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況

(単位：件)

区 分		計	食品	便	吐物	ふきとり	その他	
事案数								
平成 29 年度	60	検体数	329	2	312	-	15	-
		項目数	4,571	4	4,418	-	149	-
平成 30 年度	62	検体数	413	7	374	-	32	-
		項目数	6,181	133	5,440	-	608	-
令和元年度	56	検体数	365	-	340	-	25	-
		項目数	4,061	-	3,571	-	490	-
項目内訳	コレラ菌	186	-	161	-	25	-	
	赤痢菌	186	-	161	-	25	-	
	チフス菌	186	-	161	-	25	-	
	パラチフス A 菌	186	-	161	-	25	-	
	腸炎ビブリオ	186	-	161	-	25	-	
	NAG ビブリオ	186	-	161	-	25	-	
	ビブリオ ミミクス	186	-	161	-	25	-	
	ビブリオ フルビアリス	186	-	161	-	25	-	
	黄色ブドウ球菌	186	-	161	-	25	-	
	サルモネラ属菌	186	-	161	-	25	-	
	セレウス菌	186	-	161	-	25	-	
	ウエルシュ菌	186	-	161	-	25	-	
	カンピロバクター	186	-	161	-	25	-	
	エルシニア エンテロコリチカ	186	-	161	-	25	-	
	エロモナス フィドロフィア	186	-	161	-	25	-	
	エロモナス ソブリア	186	-	161	-	25	-	
	プレジオモナス シゲロイデス	186	-	161	-	25	-	
	下痢原性大腸菌	186	-	161	-	25	-	
	腸管出血性大腸菌 0157	186	-	161	-	25	-	
	腸管出血性大腸菌 026	-	-	-	-	-	-	
	ノロウイルス	338	-	338	-	-	-	
	ロタウイルス	87	-	87	-	-	-	
	アデノウイルス	87	-	87	-	-	-	
大腸菌群	10	-	-	-	10	-		
細菌数 (生菌数)	5	-	-	-	5	-		
検出菌等内訳	黄色ブドウ球菌	13	-	13	-	-	-	
	セレウス菌	3	-	3	-	-	-	
	ウエルシュ菌	5	-	5	-	-	-	
	カンピロバクター	6	-	6	-	-	-	
	ノロウイルス	198	-	198	-	-	-	
	ロタウイルス	14	-	14	-	-	-	
アデノウイルス	5	-	5	-	-	-		

表3-(2)-イ 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況  
(当年度保健所別・再掲)

(単位：件)

項 目		松戸保健所	野田保健所
コレラ菌		146	40
赤痢菌		146	40
チフス菌		146	40
パラチフス A 菌		146	40
腸炎ビブリオ		146	40
NAG ビブリオ		146	40
ビブリオ ミミクス		146	40
ビブリオ フルビアリス		146	40
黄色ブドウ球菌		146	40
サルモネラ属菌		146	40
セレウス菌		146	40
ウエルシュ菌		146	40
カンピロバクター		146	40
エルシニア エンテロコリチカ		146	40
エロモナス フィドロフィア		146	40
エロモナス ソブリア		146	40
プレジオモナス シゲロイデス		146	40
下痢原性大腸菌		146	40
腸管出血性大腸菌 0157		146	40
腸管出血性大腸菌 026		-	-
ノロウイルス		261	77
ロタウイルス		62	25
アデノウイルス		62	25
大腸菌群		10	-
細菌数 (生菌数)		5	-
合 計		3,174	887
検 出 菌 等 内 訳	黄色ブドウ球菌	11	2
	セレウス菌	3	-
	ウエルシュ菌	4	1
	カンピロバクター	5	1
	ノロウイルス	162	36
	ロタウイルス	13	1
	アデノウイルス	-	5

#### 4 精度管理事業

##### (1) 内部精度管理

表4- (1) 内部精度管理実施状況

項 目		実施回数
添加回収試験	細菌数 (生菌数)	42
繰り返し試験	細菌数 (生菌数)	12
	牛乳理化学	-
陽性対照	腸管出血性大腸菌 0157	15
	腸管出血性大腸菌 026	-
	腸管出血性大腸菌 0111	-
	腸管出血性大腸菌 0103	-
	腸管出血性大腸菌 0121	-
	腸管出血性大腸菌 0145	-
	黄色ブドウ球菌	20
	大腸菌	21
	サルモネラ	14
	腸炎ビブリオ	5

##### (2) 外部精度管理

表4- (2) 外部精度管理実施状況

外部精度管理調査機関	調査項目
一般財団法人 食品薬品安全センター	E. coli
	一般細菌数測定
	腸内細菌科菌群
	黄色ブドウ球菌
	サルモネラ属菌
千葉県衛生研究所	大腸菌群
	カンピロバクター属菌
	ノロウイルス